

令和7年度 結城南中学校区新設校に関する説明会報告書

1 説明会の実施概要

会場	実施日時	参加者数
絹川地区多目的集会施設	令和7年8月 9日(土) 10:00～11:00	49人
上山川就業改善センター	令和7年8月 9日(土) 14:00～15:00	43人
市立公民館	令和7年8月 9日(土) 17:00～18:15	32人
山川文化会館	令和7年8月10日(日) 10:00～11:00	42人
江川地区多目的集会施設	令和7年8月10日(日) 14:00～15:15	43人
合計（延べ人数）		209人

2 説明会における主な質疑応答のまとめ

質問・要望	回 答	在住地区
①仮に、市議会で承認されなかった場合はどうなるのか。また、承認されるにはどうしたらよいか。議員の都合よりも子どものことが大事だと思うので、議員の方にはどうにか理解してほしい。	否決される想定はしていない。9月議会までに議員一人一人に我々の思いを伝えて、市民の多くが望んでいることだと話して賛同いただける議員を増やすように全力で当たっていく。もし白紙撤回になれば、さらに5年10年先送りになってしまう。その間の子どもたちが置かれた環境で望ましい教育ができるのかという危惧を持っている。子ども達のためを思えば中途半端な状態で先送りはしたくない、させてはいけないという思いでいる。（市長）	江川地区
②令和3年から市議会も含めて学校統合の計画を進めてきたのに、なぜ市議会で撤回、撤回という形で開校が伸びているのか。このような状況では、子ども達や親、若い人たちは、どうすれば良いかわからないし、放課後児童クラブについてもアドバイスができない。学校そのものが老朽化していて雨漏りをしている。教育に目を向けてもらいたい。 (意見) ぜひ早く子どもたちに安	当初、新設校の開校を令和9年4月1日という案を示した。6年度当初予算審議で市議会から、学校だけでなく別の事業にもお金がかかるので考え直したらどうか、少子化の成り行きを見据えて開校時期を考え直したらどうかとの附帯決議が出された。執行部では附帯決議を考慮して開校時期を1年遅らせて10年4月とするとともに、校舎の廊下を狭くして予算の圧縮を図った経緯がある。さらに新設校に関する調査特別委員会からは8つの提言をいただいた。この8つの提言を踏まえて7年度の予算として建設費を提案したが、費用面が課題となり建設費を全額削除する修正	絹川地区

心できる場所をつくってほしい。一般人からしたら統合は良いことなのに、なぜ議員が納得しないと進まないのか腑に落ちないが、実現をお願いしたい。	案が提出され可決された。現在は、新設校についての工事費の予算がゼロという状態になっている。今回は、体育館を削除する方針で新設校を建設できるように進めている。 (教育部長)	
③議員が一番心配しているのは費用面だと思うが、資料にある「国庫補助金の活用」とは、どの程度の活用ができるのか。 (意見) この統合問題が起きなくても、どの学校も雨漏りやトイレの修繕などでお金がかかると聞いている。統合して新しい校舎が建つのであればできるだけ早くお願いしたい。4つの地区の区長会では、区長を通じて市民の方々に要望書をお願いするので、賛同いただける方は署名をお願いします。	事業費総額36億7,300万円のうち、国からの補助金が11億3,400万円である。 (学校教育課)	江川地区
④今、私の子どもは、9人の小さなクラスで過ごしている。令和10年には4年生になるが、この4年間は子どもの成長にとって大きな4年間になる。下の子ども来年1年生で小学校に上がる予定だが、引っ越しをするか親として悩んでいる。子ども達にとってある程度の人数の中でやっていくというのは、将来会社に勤めてからの重要なスキルになると思う。私は結城の人が大好きだし、結城が住みやすいと思っているが、子どもの教育を考えるとどうしようかととても悩んでいる。早めに統	地域に残っていただけるような政策を実現して、子ども達からも保護者からも選ばれる学校作りを進めたい。これからの子ども達の成長にとって一番何が大事なのかというのをしっかりと議論している。これからの時代を生き抜くためには、与えられる教育ではなく自ら課題を見つけ自ら調べて自ら考えるような、そういった子ども達を育てたいと思っている。子どもには、どこにどんな能力が隠れているか分からないので、体験学習を通じて南部地域の良さや特性を存分に生かし、この地域ならではの学校教育を作り、この地域に住んでよかったと言ってもらえるような学校作りを目指していきたい。この事業は、南部地域の活性化の起爆剤にもなるような事	江川地区

合だけでもやってもらえれば、私もここにいる理由があると思う。	業だと思っている。他の人が引っ越してくるような学校作りをするので引っ越すのは待っていただきたい。（市長）	
⑤私は健康の森で子ども達の育成に関わるボランティアをしているが、「学校ができると言っていたのに、なぜできなくなったのだろう、大人が嘘ついている」という子ども達の声が聞こえてくる。統合を進めるのは良いことだと思うが、子ども達の親に対する説明がないと聞く。納得がいくまで説明するのが行政の責任である。 私は３０年間海外で仕事をしてきたが、海外の学校ではいろいろな国の人やマンモス校でもまれているのを見てきた。教育というのは小さいときからのグローバル的な視点が必要だ。今の小さな小学校では１０年後に国際的に渡り合えるような人間は絶対生まれない。小さいときからそういう場があって、臆することなくいろいろな人間と会話をしながら意見を交換していくようにしないと絶対だめだと思う。 市民の方に納得してもらい、ひいては議員の方に賛成にまわってもらえるようお願いしたい。	保護者やお子さんに対して説明が足りなかった点は真摯に反省して、今後は説明の機会を増やし、多くの皆様に参加をいただけるように努めていく。また市としてもある程度の規模感を持って学校運営することが子ども達の将来にとっても大切なことだと考えているので、この新設校の事業が推進できるよう皆様のご協力をお願いしたい。（学校教育課）	江川地区
⑥放課後児童クラブを計画しているとのことだが、実際は建物の方だけで予算がいっぱいだと思う。結局、放課後児童クラブができないということにな	放課後児童クラブについては、建物を新しく建てるとなるとまた新たな予算が必要で難しいと思う。教育委員会と子ども福祉課と結城南中学校の三者で協議をしている中では、結城南中学校の校舎の一部を放課	江川地区

らないか心配だ。後でどうにもなりませんでしたでは困る。	後児童クラブとして使えないかと検討している。検討段階なので確定したものではないが、お金をかけずに放課後児童クラブを運営していくためにはどうしたらいいかも含めて検討している。前向きに検討しているので放課後児童クラブの計画がなくなることがないように進めていく。 (学校教育課)	
⑦工事のスケジュールはあくまで案だと思うが、建設業の工事はほとんど遅れている。令和10年度に開校できないと、またそこで揉めるので、施工業者が決まったら考えてもらいたい。	スケジュールに関しては、工事期間が3年間と延長したので、工期的に余裕ができています。多少延びたとしても10年開校に間に合うように、施工業者が決まったら連携を密にして指導を行う。(学校教育課)	江川地区
⑧江川北小学校地区でも一番南の方は道路が悪いところがいっぱいある。子ども達が学校に通うときはバスになると思うが自転車を通う子もいると思うので、その辺も整備してもらえたら嬉しい。 (意見) 図面のこの場所を放課後児童クラブにしますという公約でも出してもらえれば、皆安心すると思う。	通学路については、警察、土木事務所、市の関係者で合同点検を実施している。新しい学校では、徒歩通学やスクールバスもあり通学路自体が変わってくるので、危険箇所も新たに検討しなければならないと考えている。通学路やスクールバスについては、ワーキングチームの中で細かく検討して対策をしっかりとやっていきたい。 (学校教育課)	江川地区
⑨検討には、他の案がないといけないと思う。僕らの目に入る情報は看板からのもので、統合反対、山川小に統合といろいろあるので統合はするのか、どっちなのかなと迷ってしまう。山川小学校に統合しようという話があったときに、それはこういうランニングコストや他の費用がかかるよと教えてくれ	令和4年に市議会から「今後5つの小学校も含めて結城市の学校の大規模修繕とか修繕の費用はどのぐらいコストがかかるのか」という質問があり、結城南中学校区の5つの小学校に限ると向こう10年間でトータル24億円ほどかかるという試算が出た。それは物価高騰前なので今の状況から考えると5割アップぐらいはしていると考えている。経済的な側面もだが1学年10人、15人、20人の状況で5つの学校を	江川地区

ば、僕らも比べることぐらいはできるので自分たちで考える材料がほしい。新設校を推進したい気持ちでいるので、やっぱり新設校の方がいいよねと気軽に言える何かが欲しい。お金のことなので何億って書いてあると将来へのツケだとも思うし、市長は未来の子ども達のために投資だという。どっちがいいのか結局分からない。まだ決まっていませんが試算的にはこうですといったものが出てくればいいなと私は個人的に思っている。説明会だけではなくて、安心して進んでいるな、新設校造れるのだろうなと思いたい。	維持していくというのは現実的には難しいというのは、適正配置等検討委員会の中でしっかりと議論をした上で、経済的な面も含めて結城南中学校の敷地内か周辺に小学校を統合という提言に繋がったと理解している。看板については、本当に子ども達のことを考えているのかと思う。山川小学校に統合するという話で、江川地区の人たちが諸手を挙げて賛成しますかという問題。私は江川も山川も上山川も絹川もそれぞれ歴史と風土があって、皆さん自分の地域に誇りを持っていることを考えると市民感情からしても、みんなで山川小学校に行きましょうといったときに、いろんな意見が出て収拾がつかなくなってしまう。南中学校が50年前に統合したときと同じように、この4つの地区がみんなで協力し合ってそこに学校を作ろうとなるのがやっぱり一番落ち着くというふうに思っている。ここでもし否決されて、このままの状態でもた2年3年宙ぶらりんな状態となった場合、子ども達や保護者に顔向けできない。ここまで5年かけてやってきて、さらにまた一から議論を始めてまた5年10年と先送りするのかと。そのときには今以上に物価は安くはないと思う。そういったことを踏まえるとこれはもう子ども達の環境も含めて何としても皆さんのお力を借りながら事業を進めたいという思いである。（市長）	
⑩（意見）個人的な意見になるがこの学校施設を統合することに関しては絶対必要だと思っているが、それには市民が求める気持ちが強いというだけでは実現できないものだ。だから反対されている方の意見を個人的に聞きたいと思っている。絶対必要なものに関し		江川地区

ては、やっぱり結城市一丸とな って作らなければいけないと 思う。行政の方で何か理解を求 めることとか協力してほしい という要請があれば、その一員 としてでも保護者としてでも 協力するのでぜひ頑張ってい ただきたい。子ども達のため に、変わらず応援できることと 協力できることはしっかりし ていくのでよろしくお願いい たしたい。		
⑪北小は請願書を市議会の方に 提出したことがあったが、その とき他校のPTA会長さんた ちからの声が全然いただけな かったということがある。新設 校は、学校教育課が主で動いて いるのだから、例えばPTA保 護者会とかそういうときによ ろしくお願いしますと言っ ただければPTA会長さん も動きやすかったと思う。今、 自治会長さんたちが動き出し てくれているという状況、そこ が保護者たちと一体になって いたらもっと大きな力だった と思う。ぜひ学校教育課の方か ら声を出して、みんなに説明会 しますと、一番多く集まるとき に声を上げて伝達していくと いう方法をとってもらえたら 一番いいと思う。ぜひ検討して いただきたい。	私は覚悟を決めてこの統合小学校建設に 向けて全力を尽くすことをお約束する。皆 さんの力が大きな後ろ盾になるので、今後 とも皆さんのご支援をお願いしたい。 (市長)	絹川地区